

## 前期の集大成 運動会間近！

10月3日(日)の運動会に向けて、各学年とも最終調整に入りました。猛暑のため、例年と比べ練習が思うように進みませんでした。その中でも、子どもたちは一生懸命練習してきました。4月から積み重ねてきた力が発揮できるようにと願っています。たくさんの方々の応援が子どもたちを後押ししますので、ご声援をよろしくお願いします。

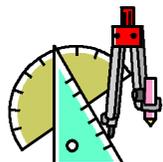


5年生「基礎・基本定着状況調査」(平成22年6月8日実施)の結果をお知らせします。

通過率	国 語		
	県	市	草津小
教科全体	82.3	81.0	81.5
聞くこと	73.2	70.8	73.2
書くこと	87.4	86.3	90.4
読むこと	82.6	82.7	83.2
言語事項	83.3	81.6	80.2

国語の教科全体では、県・市と比べ、ほぼ同様の結果となっています。項目別に見ると、「書くこと」でよい結果が出ています。考えを明確にするために段落を使って構成を工夫して書くことができていました。

「言語事項」は、「主語・述語の関係」に課題がみられました。述語に対して「何が」「何は」に当たることを理解させる指導を充実させていきます。



通過率	算 数		
	県	市	草津小
教科全体	79.0	77.6	77.2
数と計算	87.5	86.4	86.7
量と測定	75.2	72.2	68.5
図形	71.1	70.0	69.5
数量関係	77.2	76.4	78.3

算数の教科全体では、県・市と比べやや低い結果となっています。基本的な計算力は身に付いていましたが、「量と測定」に課題がみられました。単位を的確に使うこと、用具を使って正確に計ることなどの指導に力を入れていきます。

子どもたちの生活や学習に関する意識調査の結果から、以下について特徴が見られました。(県や市の結果と比較して)

学校へ行くのが楽しいと思っている割合が高い(91.5%)

テレビを見たりゲームをしたりする時間が多く、読書量が少ない。

自分の良さは、まわりの人から認められていると思っている割合が低い(51.7%)。

ものごとを解決したり決めたりするとき、なぜそうなるのか理由を考えたり(59.3%)、自分とちがう意見も受け入れながら自分の考えを話したりする割合が低い(62.3%)。

国語や算数の場面でも、分かりやすく話したり、理由をあげて自分の考え方を説明しようとしている割合が低い。